



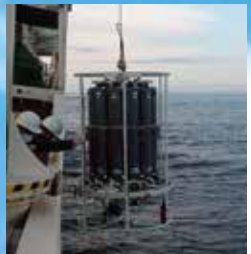
弘前大学の被ばく医療教育研究及び  
福島復興への取り組み

# 被ばく医療・研究を体感する

4/5 ▶ 6/2  
Wed. Fri.

10:00~16:00 ※日曜・祝日休館

会場 弘前大学資料館企画展示室  
入場無料 (弘前大学文京キャンパス)



弘前大学は、青森県内に多くの原子力関連施設を擁する地域特性を踏まえ、平成20年度より被ばく医療施設・設備を含めた体制整備や人材育成に取り組んできました。

そのさなか、平成23年に発生した東日本大震災では、弘前大学は震災直後から被災地での支援活動や原発事故の対応とともに関連する研究・学術調査の実施等、様々な活動を行ってきました。

こうした活動は弘前大学の意欲的かつ特色ある取組の一つとして評価されています。

企画展ではこれらの活動を紹介すると共に、被ばく線量を計測する機器に実際に触れることで「被ばく医療・研究」を身近に体感することができます。



身の周りの微量な放射線の存在を学習する教育用ガイガーカウンター「ベータちゃん」を使用できます。

## Institute of Radiation Emergency Medicine



主催



被ばく医療総合研究所

E-mail : [jm5401@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm5401@hirosaki-u.ac.jp)

URL : <http://www.irem.hirosaki-u.ac.jp/>

TEL : 0172-39-5401

弘前大学資料館

E-mail : [jm3432@hirosaki-u.ac.jp](mailto:jm3432@hirosaki-u.ac.jp)

URL : <http://shiryokan.hirosaki-u.ac.jp/>

TEL : 0172-39-3432